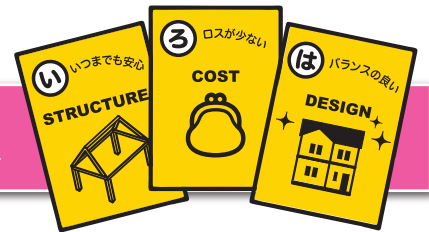


# 『ブロックプラン』を学ぶ

『ブロックプラン』設計手法は、住宅専門の建築設計事務所である、遊建築設計社が行っているプランニング手法です。この手法の最大の特徴は、施主の要望を的確に捉え、『意匠と同時に構造も整理される』ことにあります。また、無駄のない合理的な考え方が、プラン作成のスピードを向上させ、弊社では、少人数で年間500棟のプランづくりを可能にしています。ここでは、ブロックプランでつくられた家のメリットを詳しく紹介します。

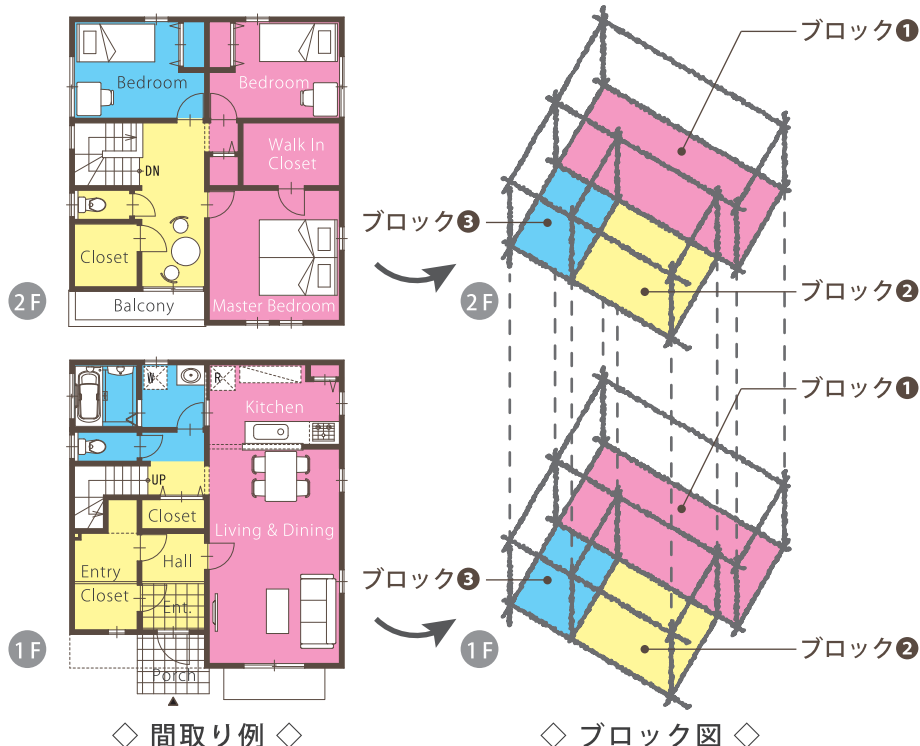
## 『ブロックプランの家』のいろは



### い いつまでも安心、強くたくましい家

構造が安定。間崩れのない家で安全・安心。

住まうことへの安心感は、構造の安全性が重要です。ブロックプランでプランニングすると、1階と2階が同じブロック（箱）で重なり合い、間崩れがおきず構造が安定します。シンプルなフレームがたくましい構造をつくります。



ブロックで考えると1階と2階の壁（柱）が同じ位置で重なるので安心。合理的です。



# ろ

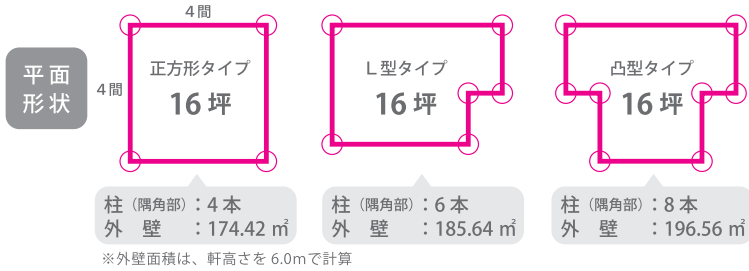
## ロスが少なく、ムダのない家

シンプルな『カタチ』でコストダウン。

ブロックプランの家は、シンプルな形状の構造フレームとなります。そのため、構造材積を抑えることと同時に、組み立ての大工手間を減らし工事費のコストダウンを実現します。

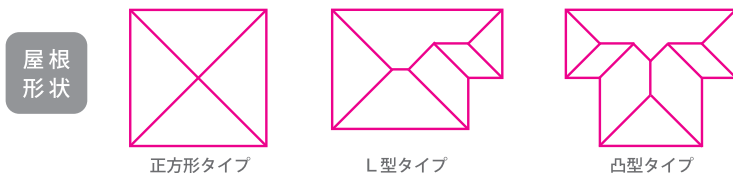
### 参考例

① 同じ 16 坪の面積でも、外壁の面積、柱の数が違います。



- 角 (隅角部) に設ける柱の数が増える。
- 外周の長さが長くなり、外壁面積が増える。
- 複雑な形状で材料が増えれば、手間賃も上がる。

② 凹凸が増えると、屋根の形も複雑になります。



- 屋根の仕上げ材が増える。
- 棟や谷の数や長さが増える。
- 複雑で材料が増えれば、手間賃も上がる。

コスト  
DOWN

複雑なカタチは、コストアップになります！

コスト  
UP

# は

## バランスが良く、外観デザインが整った家

構造の安定からくる安心のデザイン。

ブロックプランの家は、構造の安定を考えて、ブロック (箱) の四隅に可能な限り壁を設けます。従って、上下階 (1 階と 2 階) の壁や窓 (開口部) の位置が揃い、バランスの良い外観となります。

